

未来の自分を応援する制度「奨学金」

高校や大学などに進学するとき、学費や教材費などのお金がかかります。「奨学金」とは、夢に向かって進学したいみなさんを経済的に応援するための制度です。9月に入り、その奨学金の案内が来ています。

この奨学金は大きく分けて2つの種類があります。

給付型（きゅうふがた）：返す必要がないお金

貸与型（たいよがた）：社会に出てから少しずつ返していくお金

当然、給付型には家庭の収入状況や本人の学力などの条件が厳しい傾向があります。案内が来たらすぐに書類提出の期限がありますので、事前にHPで内容を調べておくのがよいでしょう。

『進路のしおり』（34ページ）も確認してください。

北海道高等学校奨学会予約採用奨学生の募集

1. 申込の条件

- 保護者が北海道内に住んでいる者。
- 令和9年4月に高等学校、専修学校高等課程、特別支援学校高等部へ進学する意思がある者。（高等専門学校への進学の場合は奨学金の貸付は受けられません。）
- 学業に精励し就学の見込みがあり、経済的理由により修学が困難な者。

2. 貸付月額

- 国・公立高校 月額 10,000 円～25,000 円の中から選択
- 私立高校 月額 10,000 円～35,000 円の中から選択

3. 貸付期間

- 3年（最長で4年）

4. 返済方法

- 貸付期間終了後1年据え置き、原則として12年以内に年賦又は半年賦で均等分割払で返還。

5. 校内締切

- 担任への申し出 9月11日（金）まで
- 書類提出 9月24日（木）まで

私立高等学校入学資金貸付予約者の募集

1. 申込の条件

- 令和9年4月に北海道内の私立高等学校（全日制課程）へ進学する希望をもっている者。
- 生活保護又は市町村民税非課税である世帯の子弟。

2. 貸付月額

- 200,000 円、又は入学した道内私立高等学校に入学資金のいずれか低い額。

3. 返済方法

- 貸付を受けた年の翌年から返還開始し、12年以内に毎年6月及び12月の年2回の半年賦払。

4. 校内締切

- 担任への申し出 9月11日（金）まで
- 書類提出 9月24日（木）まで

公益財団法人 大谷喜一記念財団「むすんでひらいて基金」

1. 応募資格（他の奨学金の支給を受ける場合も受給可能）及び選考方法

- 中学校3年生で高校進学（通信制高校や北海道外の高校は除く）を希望する生徒
- 在籍する中学校の学校長から推薦を受けた生徒
- 各中学校からの推薦は原則 2人
- 中学2年生時の平均評定をベースとし、原則 3.5 以上であること
- 前年の家族全員の合計収入が 600 万円以上の場合は、原則として応募を遠慮すること

2. 奨学生に対する支給内容

- 支給金額 月額 10,000 円
- 支給期間 入学時から正規の最短修業年限の終期まで
- 定 員 最大 100 人
- 返済義務 返済不要

3. 校内手続

- 担任への申し出 10 月 2 日（金）まで
- 書類提出 10 月 13 日（火）まで

梅津奨学院 奨学生の募集

1. 奨学金給付予約対象者

- ① 北海道内の中学校第3学年に在学中の生徒で、2027(令和9)年度に道内の公私立高等学校全日制課程または高等専門学校に進学を希望するものであること。
- ② 経済的な理由により就学困難な状況にあること。
- ③ 向学心に富み、心身共に健康で、成業の見込みがあること。
- ④ 中学校3年間の全科目の評定平均値が5段階で 3.0 以上であること。
- ⑤ 給付生は、一世帯一名。（双生児はそのうち一名、兄弟姉妹も一名）

2. 奨学金給付の内容

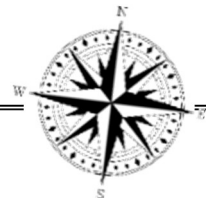
- ① 奨学金の給付額（返済不要）
 - 高等学校在学中（最大 36 ヶ月回） 月額 10,000 円
 - 高専在学中（最大 60 ヶ月回） 第1学年～第3学年 月額 5,000 円
第4学年～第5学年 月額 7,500 円
 - 入学一時金奨学生（入学時1回のみ給付） 50,000 円
- ② 本年度の採用予定者数...奨学生 60 名（若干名の増枠あり）
それとは別枠の入学一時金奨学生...20 名
※いずれも重複しての給付はありません。（他の奨学金との併用は可）

3. その他

- ・採用になった場合、毎年1回継続審査を行います。審査の結果によっては、奨学金を打ち切られる場合があります。

4. 校内締切

- ・担任への申し出 10 月 2 日（金）まで
- ・書類提出 10 月 13 日（火）まで



保護者の皆様へ

奨学金に関しては、各団体の HP に詳細がでているようです。学校での書類作成や証明書の発行に、数日いただくことがありますので、早めの確認と御連絡をお願いいたします。